

# 特記仕様書

## 1 (適用範囲)

この特記仕様書は、「令和4～8年度 都市公園管理運営事業 相模原公園 施設管理 グリーンハウス空調機運転保守業務」を適切に実施するため、工事等業務共通仕様書とともに受託者が遵守しなければならない事項を示すものである。

## 2 (目的)

本工事等業務は、県立相模原公園グリーンハウスに設置されている空調設備（相模原市南清掃工場からの熱供給施設を含む）、危険物施設及び給排水設備の日常運転、及び保守管理による設備の機能維持を目的とする。

## 3 (業務場所)

相模原市南区麻溝台1889番地 県立相模原公園内 グリーンハウス

## 4 (業務実施期間)

令和4年4月1日から令和9年3月31日

## 5 (業務内容等)

別紙「運転・保守業務仕様書」に掲げる内容とする。

## 6 (作業員)

- (1) 本業務に従事する者（以下「作業員」という。）は、次に掲げる資格を全て保有していなければならない。
  - ① 二級ボイラー技士（またはそれ以上）
  - ② 乙種第4類危険物取扱者（またはそれ以上）
  - ③ 上記②の資格者のうち代表1名を当該施設の危険物取扱者として登録する。
  - ④ 受注者は上記③の危険物取扱者に対し、危険物取扱者講習を受注者の費用負担で受講させるものとする。
- (2) 作業員の勤務時間は、原則として午前8時45分から午後4時45分までとする。  
※ 作業員は、業務開始時（8時45分）並びに業務終了時（16時45分）に管理事務所へ連絡すること。
- (3) 作業員は、業務実施期間内の毎日最低1人以上を配置するものとし、保守管理業務の内容により必要に応じて増員するものとする。
- (4) 作業員の勤務予定は受注者が作成し、毎月25日までに書面により提出し、発注者の承諾を得なければならない。
- (5) 受注者は、作業員の資質等について次のことに努めなければならない。
  - ① 空調設備及び危険物施設等の取扱において、経験や知識が豊かな者を配置すること。
  - ② 業務実施期間を通じて同じ者が業務に従事すること。
- (6) 発注者は、作業員の業務実施状況が良好でない場合や、業務に支障を来すと認められる場合は、受注者に対し作業員の変更を求めることができる。

## 7 (報告)

- (1) 日常運転業務及び保守業務の報告は、別紙1「グリーンハウス空調設備保守業務・作業日報」記載の通りとする。
- (2) 作業員は、次の場合には速やかに職員に報告しなければならない。
  - ① 専門業者による修繕が必要と認められるとき。
  - ② 作業員が確認や処置を行ったとき。

## 8 (その他)

- (1) 作業員は、関係法令を遵守し作業に当たらなければならない。
- (2) 作業員は、夜間等において発注者又は発注者が委託した者から設備等に異常を生じた旨の通報を受けたときは、速やかに現状を確認し、必要な措置を施すものとする。
- (3) 受注者は、夜間等の緊急連絡先を通知しなければならない。
- (4) 作業員の執務場所及び休憩室は、発注者が指定する。
- (5) 業務の実施に当たり発注者が受注者に貸与した物品の管理は、受注者の責任により行うものとする。
- (6) 発注者は、作業員に対して上述した業務以外に作業の協力を求める場合がある。作業員は上述した業務に差し支えない範囲で可能な限り協力するものとする。

以上

## 運転・保守業務仕様書

### 1. 日常運転業務

- (1) トロピカルガーデンゾーンの暖房に関する空調・危険物・給排水設備の運転、監視及び記録
- (2) アトリウムゾーンの冷房又は暖房に関する空調・危険物・給排水設備の運転、監視及び記録
- (3) 室内換気用送風機及び排風機の運転及び監視
- (4) 暖房各室の温度、湿度及び気流の調整
- (5) 冷房各室の温度及び気流の調整
- (6) 空調機器の運転状況及び各室の巡回点検、温、湿度・ダンパー開閉操作調整
- (7) その他、各種機器の運転状況及び排水ポンプの電源開閉器投入の確認

### 2. 保守管理業務

下表に掲げるものとする。

	項 目	実施回数・実施時期	
1	地下オイルタンク貯蔵量の点検	1回/日	
2	サービスタンクの油漏れ点検	1回/日	
3	オイルタンクの給油の立会い	その都度	
4	カルバート内点検、清掃	1回/月 (月末日)	
5	外部より受給の蒸気の流量記録	1回/日	
6	排出煤煙濃度の監視	随時	
7	蓄熱槽の水位点検	1回/日	
8	膨張タンクの水位点検	1回/日	
9	空調換気口、排気口の清掃	1回/2ヵ月	
10	エアーハンドリングユニット、ファンコイルユニットのフィルターの清掃	1回/月 (月始めの月曜日)	
11	冷却塔の清掃及び水替え	2回/年 (冷房開始前・終了後)	
12	受水槽の点検	2回/月 (第2・4火曜日)	
13	安全弁の機能点検	2回/月 (第2・4火曜日)	
14	ネジ類のゆるみ点検	随時	
15	ポンプ類のシャフトシール調整	随時	
16	油類その他の消耗品の受け入れ管理	その都度	
17	給水ポンプ室点検	3回/月	

### 3. 業務対象設備

別添「主要空調・危険物設備」及び「主要給排水設備」に掲げる機器及びこれに付随する機器・配管類とする。

### 4. 報告

下表に掲げるものとする。書式は別添のとおりとする。

名称	作成日	備考
グリーンハウス空調設備 保守業務・作業日報 (別紙1)	毎日	毎日の業務終了後に作成・提出し、職員の確認を受ける。
グリーンハウス空調業務 運転日誌 (別紙2)	毎日	毎日の業務終了後に作成し、保管する。
熱供給施設点検結果報告書 (別紙3)	月1回	点検後速やかに担当者に提出し、確認を受ける。
地下オイルタンク貯蔵所点検記録表 (別紙4)	月1回	点検後速やかに担当者に提出し、確認を受ける。

### 5. その他

- (1) 園路灯の管球交換、その他で職員から協力要請があった場合には、上記1~4の業務に支障のない範囲で協力する。
- (2) 夜間のイベントを実施する場合、また上記1~4の業務に関係する工事等で勤務時間の延長が必要な場合には別途協議する。



令和4年度 グリーンハウス 空調設備 日常点検・保守管理 配置人員表例

■ : GH休館日 □ : 2人配置

日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		R5/1月		2月		3月			
	曜日	配置人数	曜日	配置人数	日	曜日	A	日	曜日	A	日	曜日	A	日	曜日	A	日	曜日	C	日	曜日	A	日	曜日	A	
1	金	1	日	1	1	金	1	1	月	2	1	木	1	1	火	1	1	木	1	1	日	1	1	水	1	
2	土	1	月	2	2	土	1	2	火	1	2	金	1	2	水	1	2	金	1	2	月	1	2	木	1	
3	日	1	火	1	3	日	1	3	水	1	3	土	1	3	木	1	3	土	1	3	火	1	3	金	1	
4	月	2	水	1	4	月	1	4	木	1	4	日	1	4	火	1	4	日	1	4	水	1	4	土	1	
5	火	1	木	1	5	火	1	5	金	1	5	月	2	5	水	1	5	月	2	5	木	1	5	土	1	
6	水	1	金	1	6	水	1	6	土	1	6	火	1	6	木	1	6	火	1	6	金	1	6	日	1	
7	木	1	土	1	7	木	1	7	日	1	7	水	1	7	金	1	7	水	1	7	土	1	7	月	2	
8	金	1	日	1	8	金	1	8	月	2	8	木	1	8	火	1	8	木	1	8	日	1	8	火	1	
9	土	1	月	2	9	土	1	9	火	1	9	金	1	9	水	1	9	金	1	9	月	1	9	木	1	
10	日	1	火	1	10	日	1	10	水	1	10	土	1	10	木	1	10	土	1	10	火	2	10	金	1	
11	月	1	水	1	11	月	1	11	木	1	11	日	1	11	金	1	11	日	1	11	水	1	11	土	1	
12	火	1	木	1	12	火	1	12	金	1	12	月	2	12	土	1	12	月	1	12	木	1	12	日	1	
13	水	1	金	1	13	水	1	13	土	1	13	火	1	13	日	1	13	火	1	13	金	1	13	月	1	
14	木	1	土	1	14	木	1	14	日	1	14	水	1	14	月	2	14	水	1	14	土	1	14	火	1	
15	金	1	日	1	15	金	1	15	月	1	15	木	1	15	火	1	15	木	1	15	日	1	15	水	1	
16	土	1	月	1	16	土	1	16	火	1	16	金	1	16	土	1	16	金	1	16	月	1	16	木	1	
17	日	1	火	1	17	日	1	17	水	1	17	土	1	17	木	1	17	土	1	17	火	1	17	金	1	
18	月	2	水	1	18	月	1	18	木	1	18	日	1	18	金	1	18	日	1	18	水	1	18	土	1	
19	火	1	木	1	19	火	1	19	金	1	19	月	1	19	土	1	19	月	2	19	木	1	19	日	1	
20	水	1	金	1	20	水	1	20	土	1	20	火	1	20	日	1	20	火	1	20	金	1	20	月	2	
21	木	1	土	1	21	木	1	21	日	1	21	水	1	21	月	1	21	水	1	21	土	1	21	火	1	
22	金	1	日	1	22	金	1	22	月	2	22	木	1	22	火	1	22	木	1	22	日	1	22	水	1	
23	土	1	月	2	23	土	1	23	火	1	23	金	1	23	土	1	23	金	1	23	月	2	23	木	1	
24	日	1	火	1	24	日	1	24	水	1	24	土	1	24	木	1	24	土	1	24	火	1	24	金	1	
25	月	1	水	1	25	月	1	25	木	1	25	日	1	25	金	1	25	日	1	25	水	1	25	土	1	
26	火	1	木	1	26	火	1	26	金	1	26	月	2	26	土	1	26	月	1	26	木	1	26	日	1	
27	水	1	金	1	27	水	1	27	土	1	27	火	1	27	日	1	27	火	1	27	金	1	27	月	1	
28	木	1	土	1	28	木	1	28	日	1	28	水	1	28	月	2	28	水	1	28	土	1	28	火	1	
29	金	1	日	1	29	金	1	29	月	1	29	木	1	29	火	1	29	木	1	29	日	1	29	水	1	
30	土	1	月	1	30	土	1	30	火	1	30	金	1	30	土	1	30	金	1	30	月	1	30	木	1	
31	日	1	火	1	31	日	1	31	水	1	31	土	1	31	木	1	31	土	1	31	火	1	31	金	1	
小計	32	小計	34	小計	33	小計	34	小計	34	小計	34	小計	34	小計	34	小計	33	小計	33	小計	33	小計	30	小計	33	
																							小計	30	合計	396

※ GH休館日の空調機・ファンコイルユニット点検、フィルター掃除及びバルブ・ト内点検・列・ワンツワ-掃除は原則2人作業、それ以外は1人(日常運転・保安管理)作業



上席	主任

グリーンハウス  
空調設備運転・保守業務

## 作業日報

## 1 主要空調設備運転業務

令和 年 月 日 曜日 天候

運転、保守業務予定・実施表			備 考		
機 器 名 称	運 転 時 間	運 転 計			
R - 1	: ~ :	:	oil使用量	0	
R - 2	: ~ :	:			
B - 1	: ~ :	:	oil使用量	0	
HE - 1	: ~ :	:			
HE - 2	: ~ :	:			
			外気温	9:00	℃
A H U	: ~ :	:		13:00	℃
FCU1F	: ~ :	:			
FCU2F	: ~ :	:			
HP-4 (1)	: ~ :	:			
HP-4 (2)	: ~ :	:			
			使 用 量	備 考	
燃 料		kg			
蒸 気		t			
水 道		m <sup>3</sup>			

## 2 保守業務予定表

14:30分の電力量 KW

保 守 業 務・実 施 表		実施回数	実 施 日	確 認
1	地下オイルタンク貯蔵量の点検	1回/日		貯蔵量 kℓ
2	サービスタンの油漏れ点検	1回/日		
3	オイルタンクの給油の立会い	その都度		
4	カルバート内点検、清掃	1回/月	月末日	
5	外部より受給の蒸気の流量記録	1回/日		
6	排出煤煙濃度の監視	随時		
7	蓄熱槽の水位点検	1回/日		
8	膨張タンクの水位点検	1回/日		
9	空調換気口、排気口の清掃	1回/2ヶ月	(隔月月曜日)	
10	エアハンドリングユニット、ファンコイルユニットのフィルターの清掃	1回/月	(月始めの月曜日)	
11	冷却塔の清掃及び水替え	年2回	(冷房開始前・終了後)	
12	受水槽の点検	2回/月	(第2・4火曜日)	
13	安全弁の機能点検	2回/月	(第2・4火曜日)	
14	ネジ類のゆるみ点検	随時		
15	ポンプ類のシャフトシール調整	随時		
16	油類その他の消耗品の受け入れ管理	その都度		
17	給水ポンプ室点検	3回/月		

## 3 日常空調業務以外の確認事項は、下記による。

- ①水道/電気的大幅変化は(無・有) \_\_\_\_\_  
 ②噴水/池の引継ぎは(無・有) \_\_\_\_\_  
 ③映像機器のクレームは(無・有) \_\_\_\_\_  
 ④G/H外周りは(巡回せず)、異常なし \_\_\_\_\_  
 ⑤蛍光灯・照明器具交換依頼は、(無・有) \_\_\_\_\_  
 ⑥業者の訪問は、(無・有) \_\_\_\_\_  
 ⑦管理事務所よりの伝言依頼は(無・有) \_\_\_\_\_  
 ⑧上記以外に行った作業など \_\_\_\_\_

イ. \_\_\_\_\_

ロ. \_\_\_\_\_

ハ. \_\_\_\_\_

ニ. \_\_\_\_\_

作 業 員

印



# グリーンハウスの空調業務運転日誌

令和 年 月 日 ( ) 曜日 天候 晴れ・曇り・雨 外気温度 9 時 13:00 15:30 外気湿度 1.3 時 15:30 運転者名

項目 / 時間	11:00	13:00	15:30	項目 / 時間	kg/cm <sup>2</sup> (Mpa)	11:00	13:00	15:30	HE-1	HE-2	HE-1	HE-2
外気温度	℃			蒸気	t/h							
蓄熱槽低温側温度	℃			市清掃局側圧力	kg/cm <sup>2</sup> (Mpa)							
蓄熱槽高温側温度	℃			市局側熱源流量	t/h							
温室西側温度	℃/%	/	/	ヘッダー蒸気圧	kg/cm <sup>2</sup> (Mpa)	/	/	/	HE-1	HE-2		
温室東側温度	℃/%	/	/	入口 圧力	A/Mpa	/	/	/	HE-4			
樹木内温度	℃			入口 温度	℃							
溜池前温度	℃/%	/	/	出口 温度	℃							
1F西側前温度	℃/%	/	/	ヘッダー蒸気圧	kg/cm <sup>2</sup> (Mpa)	/	/	/	R-2			
1F東側前温度	℃/%	/	/	入口 圧力	A/Mpa	/	/	/				
2F西側前温度	℃/%	/	/	入口 温度	℃							
2F南側前温度	℃/%	/	/	出口 温度	℃							
2F北側前温度	℃/%	/	/	パーナード圧	kg/cm <sup>2</sup> (Mpa)				R-1			
2F東側前温度	℃/%	/	/	燃料カウンター	L/h							
2F温室中央温度	℃			燃料カウンター	℃							
AVンター温度	℃/%	/	/	入口 温度	℃				B-1			
入口温度	℃	/	/	出口 温度	℃							
出口温度	℃	/	/	パーナード油圧	kg/cm <sup>2</sup> (Mpa)							
送風機 電流	A	/	/	燃料カウンター	L/h							
排風機 電流	A	/	/	入口 温度	℃							
項目	基点(8:)	起動時間	停止時間	運転時間	運転累計							
U		(:)	(:)									
H		(:)	(:)									
I		(:)	(:)									
温室西側乾燥計		/	/									

項目	最高	最低	最高	最低	最高	最低	最高	最低
アトリウム			温室1F		温室2F			
最高最低温度(℃)								
特記事項								
時分								

※ 日常空調運転・保守業務の特記事項  
 1 空調運転時間(ATU) 開始時間 時 分 終了時間 時 分  
 2 設定温度値  
 a. 温室 (夏季) ℃ ~ ℃, 冬季 ℃ ~ ℃  
 b. アトリウムゾーン (夏季) ℃ ~ ℃, 冬季 ℃ ~ ℃  
 c. シアター (夏季) ℃ ~ ℃, 冬季 ℃ ~ ℃  
 3 温度及びダンパーの設定値変更 ※ 温度は、春・夏・秋・冬共45%~75%以内を管理目標とする。  
 a. タクト設置のセンサー設定値の変更は (無・有)  
 b. ダンパー開閉の設定変更は (無・有)  
 4 給排水設備の点検表への記入は (済・未)  
 ※ 日常空調運転・保守業務での設定温度値は、別途指示する。

# 熱供給施設点検結果報告書

(令和 年 月分)

園長	館長	主任

相模原市南清掃工場長 様

貴工場よりの熱供給施設の点検及び蒸気使用量を下記のとおり報告します。

点検日 令和 年 月 日 ( 曜日) 点検者 \_\_\_\_\_ 印

点検者 \_\_\_\_\_ 印

1 点検項目

区分	点検項目	結果	備考
カルバート	温度状況の確認		
	サーモスタットの確認		
	水中ポンプの動作確認		
管末トラップ	動作状況の確認		
	ストレーナーの清掃		
	バルブ・ジョイント類の状況確認		
	配管架台の装置及び錆の状況		
外部	構造物の破損の有無		
	フェンスの破損有無		
計器	流量計、圧力検出器の動作確認		
	復水の水質分析		別紙計量証明書のとおり

○印：点検項目 △印：整備したもの ×印：修理等の処置を要するもの

2 蒸気使用量 \_\_\_\_\_ t

3 その他



# カルバート内点検項目及びチェック内容

点検項目	点検内容	点検方法	点検結果	処置年月日及び処置内容
上部スラブ	亀裂・崩没・不等沈下の有無	目視		
タンク本体	漏洩の有無	※注1		
通気管等	通気管	位置・固定の適否	目視	
		腐食・損傷の有無	目視	
		引火防止網の脱落・腐食・目詰り等の有無	目視	
	安全弁	腐食・損傷の有無	目視	
		作動状況	取外しによる機能試験	
計測装置	自動覚知装置	損傷の有無	目視	
		作動状況及び指示の適否	目視	
	圧力計	損傷の有無	目視	
		取付部のゆるみ等の有無	目視	
	計量口	指示状況	目視	
		蓋の閉鎖状況	目視	
	変形・損傷の有無	目視		
洩検知管	変形・損傷・土砂等の推積の有無	※注2		
注入口	蓋の閉鎖状況	目視		
	変形・損傷の有無	目視		
注入口ピット	亀裂・損傷・耐油不等の推積有無	目視		
	油種別表示の有無	目視		
配管等	配管	漏洩の有無	※注3	
		変形・損傷の有無	目視	
		塗装状況及び腐食の有無	目視	
		固定の適否	目視	
配管等	点検ボックス	亀裂・損傷・耐油不等の推積有無	目視	
	バルブ	漏洩・損傷等の有無	目視	
		開閉機能の適否	作動確認	
	電気防食設備	端子箱の損傷・土砂推積・端子のゆるみ等の有無	目視	
防食電位(電流)の適否		電位計による測定		
ポンプ設備等	ポンプ	漏洩の有無	目視	
		異音・異常振動・異常発熱の有無	目視	
		塗装状況及び腐食の有無	目視	
		固定ボルトの腐食及びゆるみ等の有無	目視及びハンマーテストによる	
	ポンプアース	断線の有無	目視	
		取付部のゆるみ等の有無	目視	
		接地抵抗の適否	絶縁抵抗計による測定	
	囲い・床・ためます・油分離層	損傷の有無	目視	
		滞水・滞油・土砂推積等の有無	目視	
	建家及び付属設備	屋根・壁・開口部等の損傷の有無	目視	
換気設備の作動状況		目視		

点検項目	点検内容	点検方法	点検結果	処置年月日及び処置内容	
電気設備	配電盤	損傷の有無・防水機能適の適	目視		
	分電盤		目視		
	しゃ断器	損傷の有無	目視		
		遮断機能の適否	作動確認		
		防爆型機器等の機能の適否	目視		
	コンセント配線	損傷の有無	目視		
		絶縁抵抗値の適否	絶縁抵抗計による測定		
		防爆型機器等の機能の適否	目視		
	電動機	損傷の有無	目視		
		結合部のゆるみ等の有無	目視		
		異音・異常振動・異常発熱の有無	目視		
		防爆型機器等の機能の適否	目視		
	接地	損傷・結合部のゆるみ等の適	目視		
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定		
	移動タンク用接地電極	損傷・結合部のゆるみ等の適	目視		
接地抵抗値の適否		接地抵抗計による測定			
標識、掲示板	取付状況・記載事項の適否及び損傷汚損の有無	目視			
警報装置	損傷等の有無	目視			
	作動状況	作動確認			
消火器	位置・設置数・外観的機能の適否	目視			
蒸発防止設備	損傷の有無	目視			
	切替弁の作動状況	目視			
その他					

注1. 検尺棒、自動覚知装置等により就業時、就業時毎に危険物量を測ることによって漏洩の有無を確認し記録しておくこと。なお、水圧試験等による場合の点検時期及び点検方法については、別途示す。

注2. 長尺棒等により確認するとともに併せて漏洩危険物の有無について確認すること。

注3. 配管の内地下に埋設されているものについては、点検ボックス等において確認すること。なお、目視できない部分についての点検時期及び点検方法については、別途示す。

備考1. 処置内容欄に記入できない場合は、別紙に記載し添付すること。

備考2. 点検項目中、ポンプ設備等及び電気設備の欄については、当該地下タンク貯蔵所の付属設備としての許可設備である場合について記入すること。



## 地下オイルタンク貯蔵所点検記録表

少量貯蔵取扱所

事業所名	サカタのタネ グリーンハウス		所在地	相模原市南区麻溝台1889番地		
点検対象	設置許可年月日・番号		平成4年2月29日 相模原市指令(消・予) 第3-353号			
	危険物の種類・品名・数量・倍数		第4類、第2石油類(灯油)20000ℓ、20倍 少量危険物貯蔵取扱所タンク300ℓ			
点検実施者	危険物取扱者	所 属				
		氏 名				
		免状の区分		免許番号		
	上記以外の者	会 社 名				
		所 属				
		氏 名				
		立会危険物取扱者	所 属			
			氏 名	印		
			免状の区分		免許番号	
	危険物保安監督者 氏名				免状の区分	免許番号
点検年月日	年 月 日		保存期間	年 月 日		

地下オイルタンク点検項目及びチェック内容

別紙4-2-1

点検項目	点検内容	点検方法	点検結果	処置年月日及び処置内容
上部スラブ	亀裂・崩没・不等沈下の有無	目視		
タンク本体	漏洩の有無	※注1		
通気管等	通気管	位置・固定の適否	目視	
		腐食・損傷の有無	目視	
		引火防止網の脱落・腐食・目詰り等の有無	目視	
	安全弁	腐食・損傷の有無	目視	
		作動状況	取外しによる機能試験	
計測装置	自動覚知装置	損傷の有無	目視	
		作動状況及び指示の適否	目視	
	圧力計	損傷の有無	目視	
		取付部のゆるみ等の有無	目視	
	計量口	指示状況	目視	
		蓋の閉鎖状況	目視	
		変形・損傷の有無	目視	
洩検知管	変形・損傷・土砂等の推積の有無	※注2		
注入口	蓋の閉鎖状況	目視		
	変形・損傷の有無	目視		
注入口ピット	亀裂・損傷・耐油不等の推積有無	目視		
	油種別表示の有無	目視		
配管等	配管	漏洩の有無	※注3	
		変形・損傷の有無	目視	
		塗装状況及び腐食の有無	目視	
		固定の適否	目視	
配管等	点検ボックス	亀裂・損傷・耐油不等の推積有無	目視	
	バルブ	漏洩・損傷等の有無	目視	
		開閉機能の適否	作動確認	
	電気防食設備	端子箱の損傷・土砂推積・端子のゆるみ等の有無	目視	
防食電位(電流)の適否		電位計による測定		
ポンプ設備等	ポンプ	漏洩の有無	目視	
		異音・異常振動・異常発熱の有無	目視	
		塗装状況及び腐食の有無	目視	
		固定ボルトの腐食及びゆるみ等の有無	目視及びハンマーテストによる	
	ポンプアース	断線の有無	目視	
		取付部のゆるみ等の有無	目視	
		接地抵抗の適否	絶縁抵抗計による測定	
	囲い・床・ためます・油分離層	損傷の有無	目視	
		滞水・滞油・土砂推積等の有無	目視	
	建家及び付属設備	屋根・壁・開口部等の損傷の有無	目視	
換気設備の作動状況		目視		



点検項目	点検内容	点検方法	点検結果	処置年月日及び処置内容	
電気設備	配電盤	損傷の有無・防水機能適の適否	目視		
	分電盤		目視		
	しゃ断器	損傷の有無	目視		
		遮断機能の適否	作動確認		
		防爆型機器等の機能の適否	目視		
	コンセント配線	損傷の有無	目視		
		絶縁抵抗値の適否	絶縁抵抗計による測定		
		防爆型機器等の機能の適否	目視		
	電動機	損傷の有無	目視		
		結合部のゆるみ等の有無	目視		
		異音・異常振動・異常発熱の有無	目視		
		防爆型機器等の機能の適否	目視		
	接地	損傷・結合部のゆるみ等の適否	目視		
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定		
	移動タンク用接地電極	損傷・結合部のゆるみ等の適否	目視		
接地抵抗値の適否		接地抵抗計による測定			
標識、掲示板	取付状況・記載事項の適否及び損傷汚損の有無	目視			
警報装置	損傷等の有無	目視			
	作動状況	作動確認			
消火器	位置・設置数・外観的機能の適否	目視			
蒸発防止設備	損傷の有無	目視			
	切替弁の作動状況	目視			
その他					

注1. 検尺棒、自動覚知装置等により就業時、就業時毎に危険物量を測ることによって漏洩の有無を確認し記録しておくこと。なお、水圧試験等による場合の点検時期及び点検方法については、別途示す。

注2. 長尺棒等により確認するとともに併せて漏洩危険物の有無について確認すること。

注3. 配管の内地下に埋設されているものについては、点検ボックス等において確認すること。なお、目視できない部分についての点検時期及び点検方法については、別途示す。

備考1. 処置内容欄に記入できない場合は、別紙に記載し添付すること。

備考2. 点検項目中、ポンプ設備等及び電気設備の欄については、当該地下タンク貯蔵所の付属設備としての許可設備である場合について記入すること。

# 給排水設備点検表

別紙4-3

点検項目	点検内容	点検方法	点検結果	処置年月日及び処置内容	
配管等	配管	漏洩の有無	※注3		
		変形・損傷の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		固定の適否	目視		
配管等	点検ボックス	亀裂・損傷の推積有無	目視		
	バルブ	漏洩・損傷等の有無	目視		
		開閉機能の適否	作動確認		
	電気防食設備	端子箱の損傷・土砂推積・端子のゆるみ等の有無	目視		
		防食電位(電流)の適否	電位計による測定		
ポンプ設備等	ポンプ	漏洩の有無	目視		
		異音・異常振動・異常発熱の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		固定ボルトの腐食及びゆるみ等の有無	目視及びハンマーテストによる		
	ポンプアース	断線の有無	目視		
		取付部のゆるみ等の有無	目視		
		接地抵抗の適否	接地抵抗計による		
	囲い・床・ためます	損傷の有無	目視		
		滞水・滞油・土砂推積等の有無	目視		
	建家及び付属設備	屋根・壁・開口部等の損傷の有無	目視		
		換気設備の作動状況	目視		

注3. 配管の内地下に埋設されているものについては、点検ボックス等において確認すること。なお、目視できない部分についての点検時期及び点検方法については、別途示す。

点検年月日 令和 年 月 日 点検者 \_\_\_\_\_ 印

点検者 \_\_\_\_\_ 印



主要空調・危険物設備

記号・名称	仕様	φ	V	KW	台数	設置場所	備考
R-1 直焚式吸収式冷温水機 (アトリウム系統)	冷房能力 378,000Kcal/H 暖房能力 312,000Kcal/H 冷水流量 1,260L/MIN 冷却水流量 2,083L/MIN 温水流量 1,260L/MIN 燃料消費量(灯油) 夏41.0L/H 冬42.3L/H	3	200	4.55	1	機械棟	遠方発停止及び異常、故障
CT-1 冷却塔 (アトリウム系統)	角型超低騒音型 125冷却トン 送風機 軸流式 170φ × 1,230 M/MIN 冷却水流量 2,083L/MIN 付属品 防振架台、水質調整置付 灯油焚 1回路	3	200	3.7	1	屋外	
B-1 真空式温水器 (温室系統)	缶体出力 630,000KCAL/H 温水流量 1,050L/MIN 伝熱面積 13.9㎡ 燃料消費量 84.3L/H	3	200	4.15	1	機械棟	遠方発停止及び異常、故障
CDP-1 冷却水ポンプ (アトリウム系統)	片吸込渦巻ポンプ 125φ × 2,083 L/MIN × 21M 付属品 防振架台共 圧力計 連成計	3	200	15	1	屋外	
CHP-1 冷温水ポンプ (アトリウムAHU,FCU系 統)	片吸込渦巻ポンプ 125φ × 1,260 L/MIN × 45M × 2段 付属品 防振架台共 圧力計 連成計	3	200	18.5	2	機械棟	
HP-1 温水ポンプ (温水バックアップ用)	片吸込渦巻ポンプ 125φ × 1,260 L/MIN × 17M 付属品 防振架台共 圧力計 連成計	3	200	7.5	1	機械棟	
HP-2 温水ポンプ	片吸込多段ポンプ 65φ × 310 L/MIN × 30M × 3段 付属品 防振架台共 圧力計 連成計	3	200	3.7	1	機械棟	
HP-3 温水ポンプ (温室系統一次側)	片吸込渦巻ポンプ 80φ × 1,050L/MIN × 17M 付属品 防振架台共 圧力計 連成計	3	200	5.5	2	機械棟	
HP-4 温水ポンプ (温室系統二次側)	片吸込多段ポンプ 125φ × 1,050L/MIN × 45M × 2段	3	200	18.5	2	機械棟	

記号・名称	仕様	φ	V	KW	台数	設置場所	備考
CHSH-1 冷水ヘッダー(往)	200φ×2,600L 架台 可溶栓 50A×2本共				1	機械棟	
CHRH-1 冷水ヘッダー(環)	200φ×3,000L 架台 可溶栓 50A×2本共				1	機械棟	
EXT-1 膨張タンク (アトリウム系統)	開放型鋼板製1,000×1,000×1,000H 有効容量 700L 板厚 側、底板 4.5T 天板 3.2T 吊架台共				1	2F倉庫	
OT-1 オイルタンク	地下埋設ピット式 20,000L 1,900φ×8,000L 注油口、計量口、吸油逆止弁、漏洩検査管共				1	屋外	
OST-1 オイルサービスタンク	角型鋼板製 300L 600×650×850H 架台 1,500H 油面計、鉄はしご他付属品一式共				1	機械棟	
OGP-1 オイルギヤポンプ	汎用ギヤポンプ 15φ×7L/MIN×3.0KG/cm <sup>2</sup> 付属品共	3	200	0.2	2	機械棟	
AHU-1 空調機	送風機 19,500CMH×60MMAQ 排風機 14,200CMH×60MMAQ 冷水コイル 冷房能力 119,300KCAL/H 暖房能力 93,000KCAL/H 水スプレー加湿器 平型フィルタター、エリミネーター、防振架台共	3 3	200 200	11	1	B1 設備機械室	
FCU-1 ファンコイルユニット	天井カセット型(2方向吹出)2型 ファン 380CMH 水量 5L/MIN 冷房能力 顕熱1,030KCAL/H 全熱1,310KCAL/H 暖房能力 2,220KCAL/H 付属品 操作スイッチ(可変型) 三方弁組込	1	100	55VA	1	1F乳児コーナー	
FCU-2 ファンコイルユニット	天井カセット型(2方向吹出)6型 ファン 1,040CMH 水量 12L/MIN 冷房能力 顕熱3,090KCAL/H 全熱3,940KCAL/H 暖房能力 7,730KCAL/H 付属品 操作スイッチ 三方弁組込	1	100	110VA	6	2F展望室	

記号・名称	仕様	φ	V	KW	台数	設置場所	備考
FCU-3 ファンコイルユニット	天井カセット型(2方向吹出)8型 ファン 水量 16L/MIN 冷房能力 顕熱3,610KCAL/H 全熱4,590KCAL/H 暖房能力 7,730KCAL/H 付属品 操作スイッチ 三方弁組込	1	100	130VA	27	エントランス ホール、 展示コーナー	1F 9台 2F18台
FCU-4 ファンコイルユニット	天井埋込型 8型 ファン 1,120CMH 水量 16L/MIN 冷房能力 顕熱3,610KCAL/H 全熱4,590KCAL/H 暖房能力 7,730KCAL/H 付属品 操作スイッチ 三方弁組込	1	100	130VA	2	2F AVシアター	
FCU-5 ファンコイルユニット	床置隠ぺい型 8型 ファン 1,120CMH 水量 24L/MIN 冷房能力 顕熱4,300KCAL/H 全熱5,400KCAL/H 暖房能力 8,500KCAL/H 三方弁組込	1	100	130VA	18	2F 展示コーナー	
FCU-6 ファンコイルユニット	床置露出型 8型 ファン 1,120CMH 水量 24L/MIN 冷房能力 顕熱4,300KCAL/H 全熱5,400KCAL/H 暖房能力 8,500KCAL/H 三方弁組込	1	100	130VA	4	2F 展示コー ナー (サブテン裏)	
PAC-1 空冷ヒートポンプ パッケージ	天井カセット型 冷房能力 8,000KCAL/H 暖房能力 9,600KCAL/H 圧縮機 送風機(室内機) (室外機)	3 3 3	200 200 200	2.5 0.09 0.085	1	1F 操作室	
PAC-2 空冷ヒートポンプ パッケージ	天井カセット型 冷房能力 3,150KCAL/H 暖房能力 3,800KCAL/H 電気ヒーター 1,030 KCAL/H 圧縮機 送風機(室内機) (室外機)	3 3 3 3	200 200 200 200	1.2 1.2 0.04 0.03	1	1F 発券事務所	

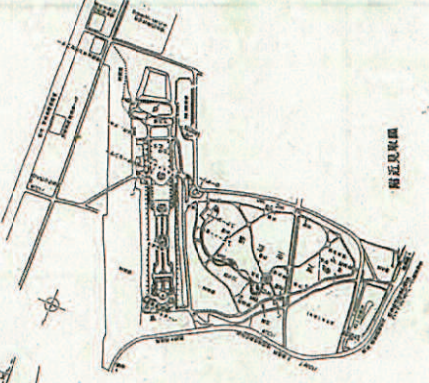
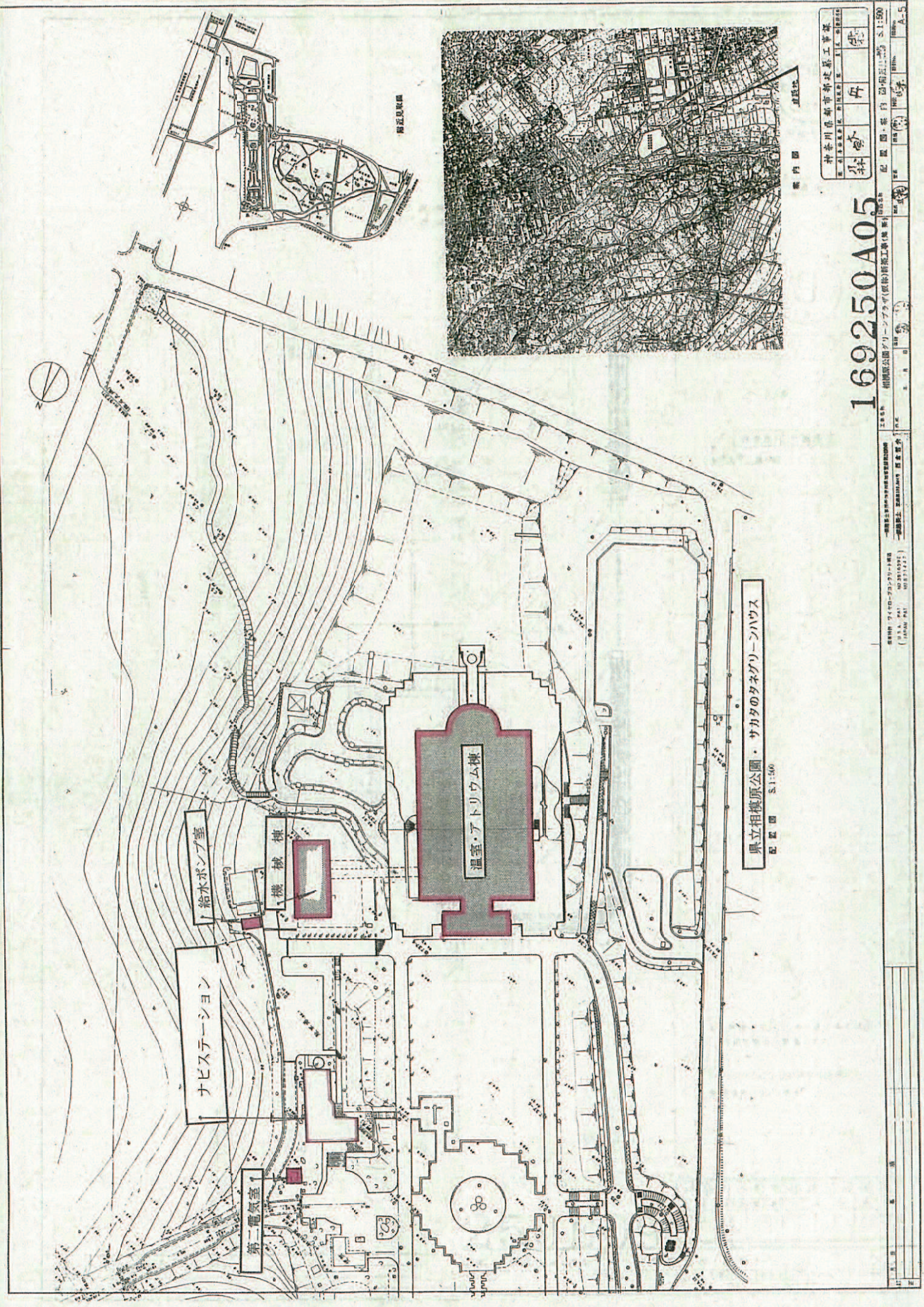
記号・名称	仕様	φ	V	KW	台数	設置場所	備考
RAC-1 ルームエアコン	壁掛型 冷房能力 2,500KCAL/H 暖房能力 3,750KCAL/H 圧縮機 (室内機) 送風機 (室外機)	1 1 1	200 200 200	0.9 0.016 0.021	1	1F 発券事務所	
UH-1 ユニットヒーター	垂直露出型 暖房能力 11,400KCAL/H 送風機 (耐湿全閉モーター) 水量 20L/MIN	1	100	260VA	39	1F 温室	
G-1 エアフィンヒーター	放熱量 460KCAL/H/M パイプ径 65φ 水量 65L/MIN 亜鉛メッキ仕上				340本	1F 温室	
OF-1送風機	天吊シロココファン No.1.5/×1,970 CMH×17MMAQ 防振金具共	3	200	0.75	1	B1 空調機械室	
OF-2送風機	消音型ラインファン No.2×330 CMH×15MMAQ 防振金具共	1	100	0.08	1	1F 発券事務所	
OF-3送風機	消音型ラインファン No.2/150φ×210CMH×15MMAQ	1	100	0.08	1	2F 倉庫	
EF-1排風機	天吊シロココファン No.1.5/×1,970CMH×15MMAQ	3	200	0.75	1	B1 空調機械室	
EF-2排風機	天吊シロココファン No.1.25×980CMH×18MMAQ 防振金具、消音箱共	3	200	0.4	1	1F 女子便所	
EF-3排風機	天吊シロココファン No.1×710CMF×18MMAQ 防振金具、消音箱共	3	200	0.4	1	1F 男子便所	
EF-4排風機	天吊シロココファン No.2×3,600CMF×15MMAQ 防振金具、消音箱共	3	200	0.75	1	1F AVシタター	
EF-5排風機	消音型シロココファン 120CMF×7MMAQ 防振金具	1	100	0.04	1	2F 倉庫	
HEX-1全熱交換機	ビルトイン型 100φ×140CMH×5MMAQ WG共	1	100	0.096	1	1F 操作室	
SF-1 排煙機	天吊シロココファン SS#3×180CMH×60MMAQ 防振架台、起動盤(Y-△起動・壁掛型)共	3	200	7.5	1	2F 倉庫	

記号・名称	仕様	φ	V	KW	台数	設置場所	備考
HP-6 温水ポンプ (温水系統一次側)	片吸込渦巻ポンプ80φ×65φ×1,050L/MIN×17W 付属品 防振架台共 圧力計 連成計	3	200	5.5	2	機械棟	
RP-1 環水ポンプ	堅型多段ポンプ 40φ×100L/MIN×90W 付属品 圧力計 連成計	3	200	5.5	1	機械棟	
RT-1 環水タンク	鋼板製 1,500×1,500×1,500H 架台 1,000H共				1	機械棟	
SH-1 蒸気ヘッドー	200φ×2,100L				1	機械棟	
R-2 吸収式冷凍機 (アトリウム系統)	冷房能力 474,768KCAL/H 冷水流速 1,583L/MIN 冷却水流速 2,467L/MIN 蒸気消費量 1,331KG/cm <sup>2</sup>	3	200	4.6	1	機械棟	遠方発停止及び異常、 故障
CT-2 冷却塔 (アトリウム系統)	角型超低騒音型 175冷却トン 送風機 軸流式 1,500φ×2,100 M/MIN 冷却水流速 2,900 L/MIN 付属品 防振架台、水質調整装置付	3	200	3.7×2	1	屋外	
HE-1 熱交換器 (アトリウム系統)	プレート式 交換熱量 312,000KCAL/H (1KG/cm <sup>2</sup> G) 一次側蒸気流量 593KG/H 二次側温水流速 1,260L/MIN(55.9→60)				1	機械棟	
HE-2 熱交換器 (温室系統)	プレート式 交換熱量 630,000KCAL/H 一次側蒸気流量 1,197KG/H 二次側温水流速 1,050L/MIN(60→70)				1	機械棟	
CDP-2 冷却水ポンプ (アトリウム系統)	片吸込渦巻ポンプ125φ×100φ×2,900L/MIN×21M 付属品 防振架台共 圧力計 連成計	3	200	18.5	1	屋外	
CP-1 冷水ポンプ (アトリウム系統)	片吸込渦巻ポンプ125φ×100φ×1,583L/MIN×45W 付属品 防振架台共 圧力計 連成計	3	200	22	2	機械棟	
HP-5 温水ポンプ (アトリウム系統)	2吸込渦巻ポンプ125φ×100φ×1,260L/MIN×45W 付属品 防振架台共 圧力計 連成計	3	200	22	2	機械棟	

# 主要給排水設備

記号・名称	仕様	φ	V	KW	台数	設置場所	備考
WP-1 排水ポンプ (地下ピット湧水系統)	雑排水用水中ポンプ 自動交互並列運転 50φ × 200L/MIN × 20M	3	200	2.2 × 2	3組	B1ピット内	
WP-2 排水ポンプ (地下ピット湧水系統)	雑排水用水中ポンプ 自動交互並列運転 50φ × 200L/MIN × 15M	3	200	1.5 × 2	1組	B1ドライエリア	
WT-1 受水槽	鋼板製水槽 5,000 × 9,000 × 26,000H 有効容量 92M				1	屋外	
KP-3 給水ポンプ (給水系統)	給水用ポンプ 自動インバータ並列交互運転	3	200	5.5 × 2	1組	屋外	





県立相模原公園・サカタのタネグリーンハウス  
配置図 S:1:500

169250A05

神奈川県新建築工事課  
建築士 藤野 丹 先

相模原公園グリーンハウス(仮称)新築工事(機舎)  
S:1:500

A-5



















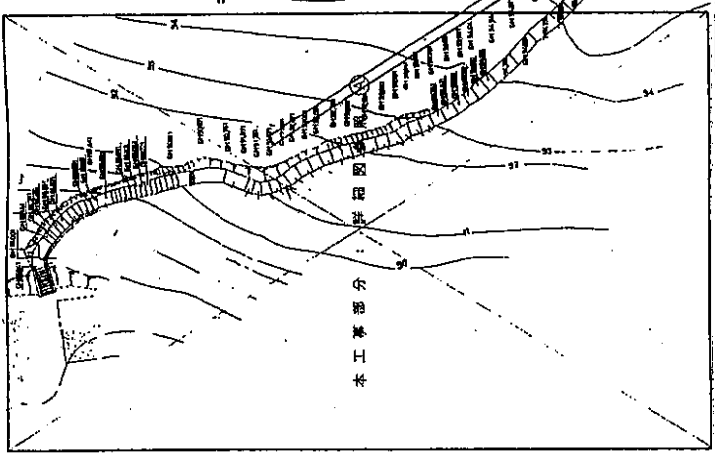
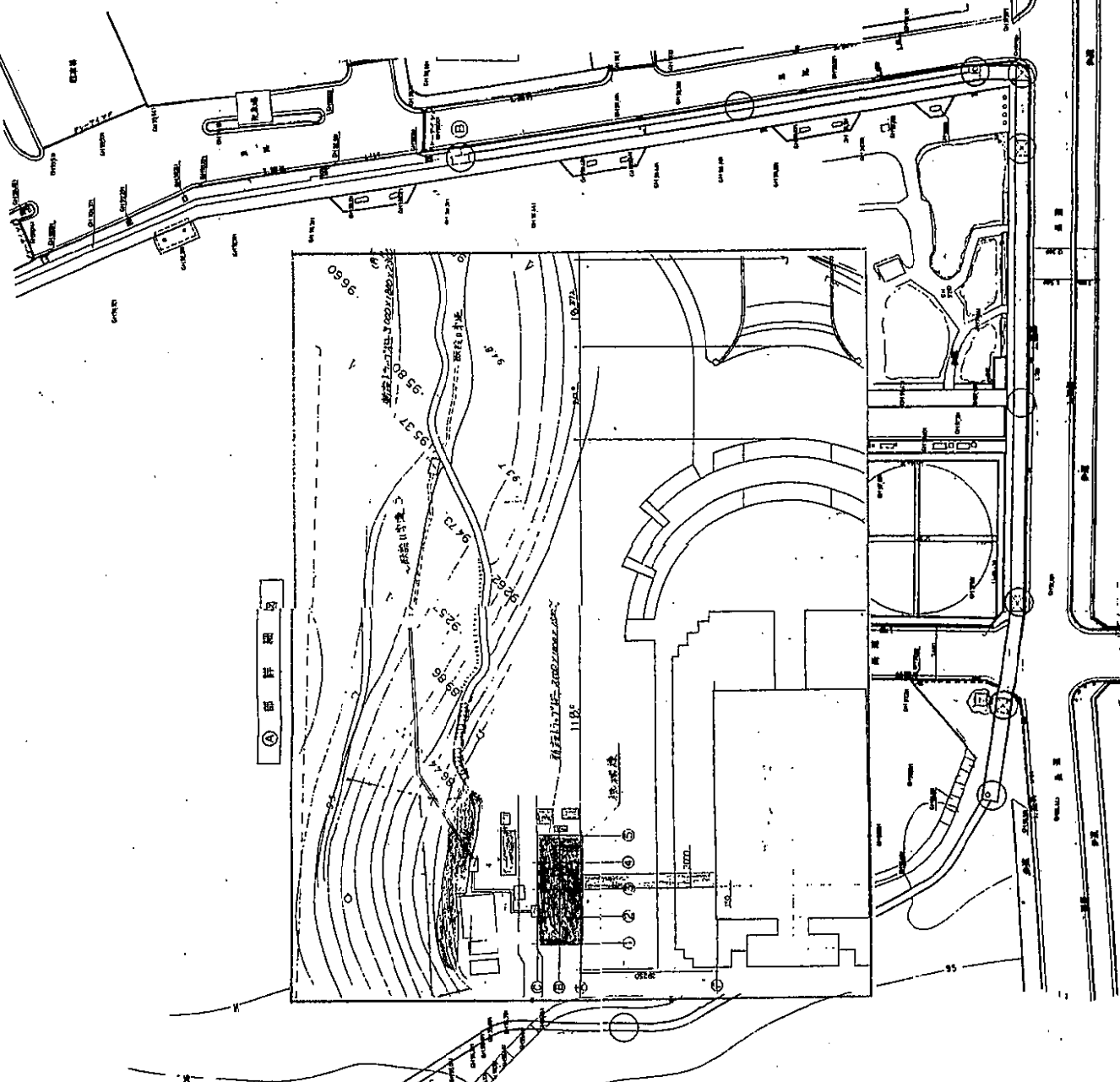
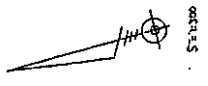












新築用地

新築部分

〒101 東京都千代田区千代田 1-1-1  
 株式会社 新依田設計研究所  
 TEL 03-561-5100  
 FAX 03-561-5105

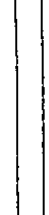
1/1000  
 縮尺



1  
 1/1000  
 縮尺



1  
 縮尺



1  
 縮尺



1  
 縮尺